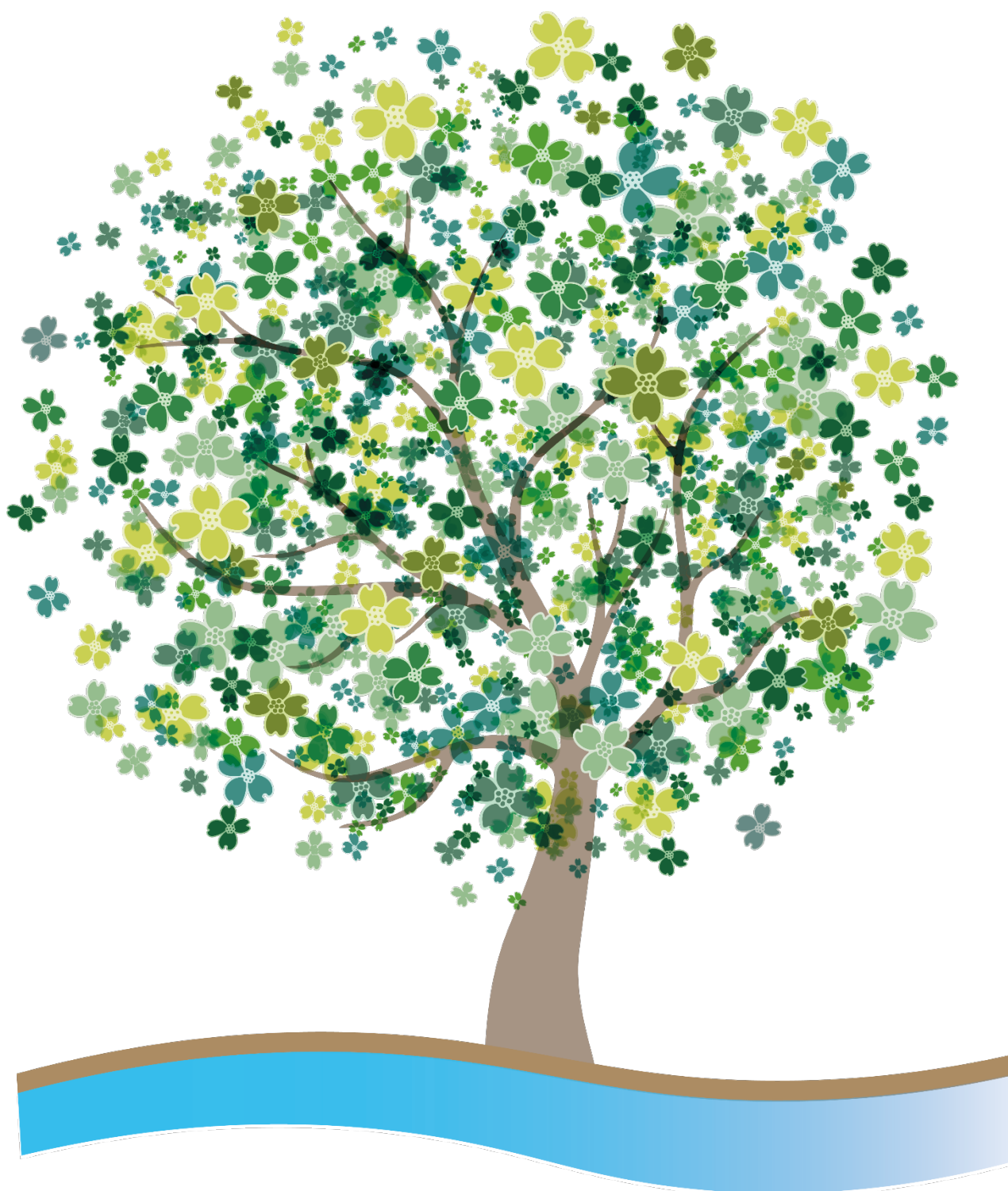

一宮市緑の基本計画【改定版】

～ 水と緑で人がつながる 心ふれあうまち 一宮 ～





私たちが目指す一宮の緑の将来像



近年の気候変動などの深刻化、多発する自然災害に対する防災意識の変化に伴い、2017（平成 29）年 5 月に都市緑地法をはじめとした緑に関する法律が改正され、愛知県では広域的な緑に関する考え方や施策などを示す「愛知県広域緑地計画」の改定が行われました。これを踏まえ、一宮市では、2020（令和 2）年 6 月に「一宮市緑の基本計画」を改定しました。

その後も社会経済活動は変わり、コロナ禍を経てデジタルによる業務改革（DX）が浸透してきましたが、地球温暖化を防ぐための脱炭素を目指した改革「グリーン・トランスフォーメーション・GX」の取組みが各地で進められています。地球規模での環境保全、生物多様性の確保などに加え、身近な市内でも、市街化区域における都市農地の減少や、市街化調整区域における物流施設の立地などにより、貴重な緑（農地）が減少し、緑の保全や緑化の推進が、今まで以上に求められるようになってきました。



そのため、緑豊かな都市環境を形成し、市民の皆さまの健康で文化的な都市生活に寄与するように、2023（令和 5）年 4 月に「一宮市緑地の保全及び緑化の推進に関する条例」を施行し、緑豊かなまちづくりに取り組んでいるところです。

このような状況のもと、これまでの取り組みやその成果を踏まえ、本計画を部分改定する運びとなりました。条例に基づく施策の追加のほか、子育てを意識した公園づくりや、地域ニーズの変化に対応した公園機能の再編、まちなかの賑わいの創出など、一宮市の課題解決に向けた施策の充実を図るとともに、脱炭素社会の実現や人と自然との共生に向けた取り組みを追加し、緑豊かで魅力的なまちづくりの実現を目指していきます。

最後に、本計画の改定にあたって、熱心にご審議をいただきました改定委員会の皆さま、アンケートやパブリックコメントにご協力をいただきました市民の皆さまに、心から御礼申し上げます。



2025（令和 7）年 6 月

一宮市長 中野 正康



《 目 次 》

第1章 計画の基本事項

1	計画改定の背景と目的	1-1
2	緑の基本計画とは	1-2
2-1	緑の基本計画とは	
2-2	計画における緑とその役割	
3	計画の位置づけ	1-3
4	計画のフレーム	1-4
4-1	計画期間	
4-2	対象区域	
5	社会情勢の変化	1-5
6	緑に関する法律の改正等	1-9
6-1	都市緑地法	
6-2	都市公園法	
6-3	生産緑地法、都市計画法及び建築基準法	
6-4	一宮市緑地の保全及び緑化の推進に関する条例	
7	上位・関連計画	1-31
8	計画書の構成	1-46

第2章 これまでの緑のまちづくり

1	一宮市の自然・土地利用特性	2-1
1-1	地形特性の概要	
1-2	植生特性の概要	
1-3	土地利用特性の概要	
2	一宮市の緑の現況	2-7
2-1	緑被の現況	
2-2	施設緑地の現況	
2-3	地域制緑地の現況	
2-4	緑に関する市民活動の現況	
2-5	環境保全からみた緑の現況	
2-6	防災からみた緑の現況	
2-7	観光・交流からみた緑の現況	
2-8	景観からみた緑の現況	
3	緑に関する市民の意識	2-23
3-1	2018（平成30）年度 市民意識調査の概要	
3-2	2018（平成30）年度 市民意識調査の結果	
3-3	2024（令和6）年度 市民意識調査の概要	
3-4	2024（令和6）年度 市民意識調査の結果	
4	前計画の達成状況	2-43
4-1	緑地の確保目標の達成状況	
4-2	緑に関する施策の達成状況	
4-3	法制度の活用による緑地の保全及び緑化の推進の進捗状況	
5	これからの緑のまちづくりに向けて	2-52
5-1	一宮市の水と緑に関する課題	
5-2	これからの緑のまちづくりに向けた重要な視点	

第3章 計画の基本的な考え方

- 1 計画の基本理念と基本方針 3-1
- 2 計画の進捗状況を確認する指標 3-2
 - 2-1 成果指標
 - 2-2 達成指標
 - 2-3 施策方針に基づく各事業の進捗状況（中間評価）
- 3 緑の保全・創出・活用の方針 3-18
- 4 都市公園などの整備と管理の方針 3-19
- 5 緑の将来像 3-20

第4章 緑のまちづくりに関する施策

- 1 施策の体系 4-1
- 2 緑のまちづくりの施策 4-4

第5章 緑のまちづくりの推進

- 1 推進体制 5-1
 - 1-1 連携・協働による緑のまちづくりの推進
 - 1-2 各主体の役割
- 2 進行管理方策 5-2

参考資料

- 1 計画の策定体制と策定経過 参-1
 - 1-1 策定体制
 - 1-2 策定経過
- 2 計画の改定体制と改定経過 参-6
 - 2-1 改定体制
 - 2-2 改定経過
- 3 用語解説 参-12

〈一宮市の花・木の紹介〉



一宮市の花：キキョウ

市の花である「キキョウ」は、2006（平成18）年7月25日に市民投票によって決定しました。秋の七草の一つにも数えられ、6月～8月に青紫・紫・ピンク・白の花を咲かせます。根は太く野山に自生し、品種によっては草丈1メートルにもなります。



一宮市の木：ハナミズキ

市の木である「ハナミズキ」は、2006（平成18）年7月25日に市民投票によって決定しました。落葉樹で高さは10メートルにもなります。葉は幅が広い楕円形で秋に紅葉し、4月～5月に開花します。

表紙に描かれているイラストは、ハナミズキの「花」をイメージしています。